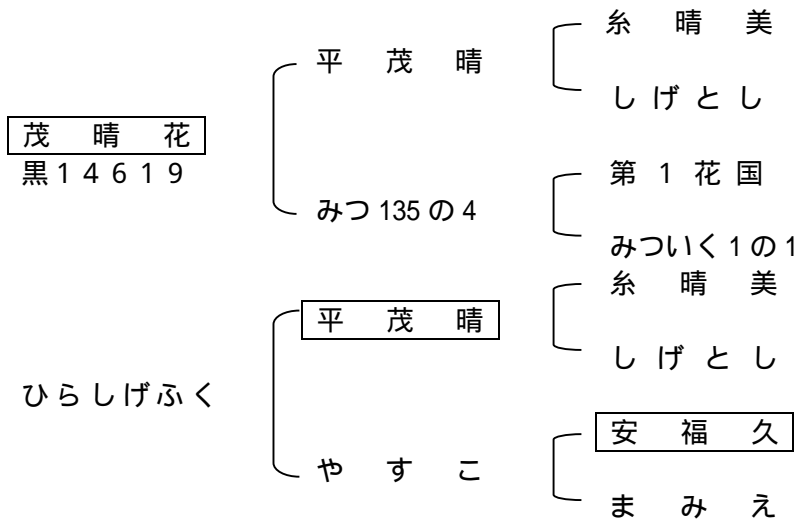


日本晴(にほんばれ)

(令和3年7月20日生) 生産地 平戸市大島村



血統



プロフィール

本牛は、発育良好(体高 1.12)であり、体伸、体深、体幅、腿および皮膚が優れた牛である。体緊り、被毛および骨味が惜しまれる点である。

父は産肉能力に優れる家畜改良事業団の種雄牛「茂晴花」であり、母は、「平茂晴」を1代祖に持つ、産肉能力育種価が高い基礎雌牛「ひらしげふく」である。

本牛は、長崎県の代表的な糸桜系種雄牛である「平茂晴」の血統で固めた交配で造成された牛であり、本牛の良好な発育からも、今後の長崎県の糸桜系種雄牛として活躍が期待できることから選抜された。

項目	体高	体長	胸深	かん幅
測尺数値	135.2	157.8	68.5	51.5

(直検 D.G. 1.42)

測尺値は 14.8 ヶ月齢時のもの

取得交配スケジュール

交配実施期間 令和4年11月15日 ~ 令和4年12月30日

- ・交配対象母体：但馬系または気高系の雌牛
- ・遺伝性疾患(B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MOD, MSHR, IARS, FMA, BAS1)全て正常

現場後代検定 令和6年度実施

精液ストローの区別 ストロー色・・・黄緑

マジック色・・・ピンク